

目標は「自立支援」と「重度化防止」 ～ゆうゆうホームのリハビリテーション～

5月から新しい機器を5台導入しました。



頑
張
る
わ
よ
！

4台は上肢・下肢の運動や有酸素運動を行い、体力に応じた負荷量を調整する事が出来ます。今持っている筋力の維持・向上を図り自宅での生活がより安全に行なえるために取り組んで頂いています。



イン
ボ
デ
ィ

インボディ 5台目の機器の名は「In Body」

身体の部分的な筋肉量などを測定する事が出来ます。トレーニングの結果が数値で見られます。頑張った成果を数値で知ることができ、達成感をもって取り組んで頂けるかと思えます。

編集後記

5月1日よりデイケア(通所リハビリテーション)はデイサービスけやきの杜からの皆様をお迎えして、新しくスタートを切りました。デイケアの目的は「自立支援」と「重度化予防」です。

①自立支援；出来ることは自分で行い、出来るだけ自立して自分らしい生活を送れるように支援して参ります。

②重度化予防；要介護状態等になった場合においても、その状態を悪化させないようにするために生活行為の維持向上を目指して、活動して参ります。

これからは超高齢化社会となり、やってもらうリハビリから自らがいき、生活を支援するリハビリに変わっています。「スーパーへ買い物へいく」「一部分だけでも料理に参加する」「できる限り野菜作りをする」など利用者様と一緒に目標を立てて実践していきましょう。

<ゆうゆうホーム 行事広報委員会>



ゆうゆうだより



医療法人 金上仁友会

介護老人保健施設 ゆうゆうホーム 令和元年6月号

緑が日増しに深く美しい季節となり、暑い日も多くなってきています。室内の温度調節、水分補給など行い体調管理に配慮していきます。今年度も、ゆうゆうホームの活動の様子を皆さまへお伝えしていきますので、どうぞよろしくお願い致します。

<金上仁友会ボランティアセンターより>

4月に「金上仁友会ボランティアセンター」が開設されました。そのボランティア活動の「寄り添いボランティア」第1号の方をご紹介します。

お名前は、百井重夫様です。百井様は、一時期体調を崩されて要介護状態となられましたが、金上病院、ゆうゆうホームで懸命にリハビリに励まれ、現在、要支援2まで回復されました。ご自分が患者として感じた思いや体験を活かして「寄り添いボランティア」を行っていただいています。利用者様からは、百井様の回復力に希望を持たれ「私ももっとリハビリを頑張りたい」「私もいつか百井さんのようにボランティアとして来れるようになります」といった声が聴かれるようになりました。

これからも皆様の思いを大切にボランティアの方が活躍できるよう活動していきたいと思えます。利用者様にそっと寄り添う「寄り添いボランティア」として活動してみたい方は、どうぞご連絡下さい。

金上仁友会ボランティアセンター副センター長

大槻真理子

ボランティアの
百井重夫です！！
よろしくお願いします



スタッフと一緒に利用者様
のお茶やコーヒー準備中



間違い探しの採点中



お花見ドライブ

〈通所リハビリテーション〉 〈西棟〉

4月5日～11日に、お花見ドライブに行きました。
 今年は角田高校前を通り台山公園の桜並木を見ながら高畑南公民館へのドライブルートです。また、雪が降った日もあり桜に雪が積もるといふ幻想的な風景も皆でみることができました。御家族様も一緒に参加され共に過ごす時間は笑顔が溢れていました。



高畑南公民館

たくさんの桜が満開に咲き天気の良い日は、車から降り青空の下でお茶を楽しみました。ドライバーさんと手をつないで歩く姿は、心とむすんで嬉しかったです。また、入所者様とデイケアの利用者様の交流もでき楽しいひと時を過ごしました。



台山公園桜並木

青空も広がり満開に咲いた桜は、とても綺麗で車内から『わー！！』と歓声が沸きました。



〈東棟〉



4月8日、東棟の利用者様と丸森町の不動尊公園までお花見ドライブに行ってきました。丸森出身の方は「暫くぶりで来たから道分かんないわ」と久しぶりの外出に楽しまれていました。公園に着き桜の花や池の鯉を見学され「綺麗に咲いてるねー」や「寒いけど来て良かった」など、とても喜ばれていました。



気持ちいいね



不動尊公園を散策



〈西棟〉運動会



毎週利用者様の体調に合わせてレクリエーションを行っています。からだを動かすと心と身体もリフレッシュできます！
 5月14日～16日に各階ごとに運動会を行いました。玉入れなどの競技に真剣に取り組み、楽しまれていました。

玉入れ



それー！

よおく狙ってポン



ほいっ